

# Mitamax450

Mitamax450 で糊付け製本できる書籍類はレイフラット製本の利点を生かした、フォトブック、パンフレット、カタログ、料理本、地図、絵本、楽譜等です。二つ折り（折丁）された印画紙、インクジェット紙、デジタルプリント紙、印刷紙等は薄紙から厚紙まで用途に応じて製作可能です。貼り合わせる紙は多種多様あります。フォトブックの場合、大きく分けるとプリントとカードボードです。マシンで貼り合わせが可能な紙厚の許容範囲は紙の種類にもよりますが、薄手折丁のプリントでは厚さ 0.1mm 位です。現在まで一般的にペラのカードボードは厚手であり、プリントに貼り厚みを増すことで豪華さを強調する方法として使用されています。最大厚さは 1.5mm 位です。Mitamax450 で使用する薄手でペラペーパーの場合はコールドグルーで貼り難い印画紙、インクジェット紙の貼り合わせの間に挿入する事で水分の吸収を助け、糊の乾燥時間を早めることで使用しています。薄紙の最小厚さは 0.1mm 位です。（最小厚さは紙サイズ及び紙質に応じて多少変わります。）

## Mitamax450 仕様

●マシンスピード	Machine speed	80rpm
●紙サイズ	Signature size/standard	天地 x 小口 Length x Width Min:200 x 150mm (8 x 6inch) Max:380 x 450mm (15 x 17.7inch)
●電源	Electrics	AC200V, 3Ph, 50/60Hz
●動力	Power requirements	2,265KW
●マシンサイズ	Machine dimensions	1,100 x 1,150 x H=1,500mm
●マシン重量	Machine weight	ca.900kg

## 特徴

- ・2種類の紙質で構成されている1冊の本の場合、糊の塗布量を自動的に2段階で切り替える事ができます。例えば糊の吸収が早いボール紙と印画紙の折丁の場合、塗布量をボール紙には多く、印画紙には少なくする事ができます。その事より各紙質による塗布量の適正化を図ることで、プレス後の空気層抜け痕をなくし、乾燥後の本のカールを抑える事ができます。
- ・別の方法で紙のカールを防ぐのは、糊の塗布量を適正にして、できるだけ少なくします。Mitamax450 は糊ローラーユニットが脱着可能な為、ドット模様で糊付けできるメッシュローラーユニットと交換する事により、接着強度を得ながら塗布量が少なくできます。
- ・製本可能なフォトブックの形態
  1. プrintの折丁同士を貼り合わせる。

2. プrintの折丁同士の中にカードボードもしくは薄紙を挿入して貼り合わせる。(薄紙の場合は印画紙、インクジェット紙の様な乾き難い紙に使用します。)
3. 写真台紙用折丁同士を貼り合わせる。
4. 1枚の写真台紙に左右同じサイズのペラのPrintを中央に0.5~0.8mmの隙間を空けて貼り合わせる。

Mitamax450 各部及び製品の写真



糊ローラーユニット



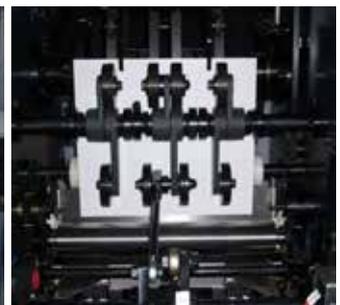
メッシュローラーユニット  
(オプション)



各サイズの圧着板  
折丁1サイズに1セット



糊ローラーユニットと  
圧着板のセッティング



紙送りコロ



糊量2段階切り替え装置



デジタルプリント本



プリント貼り台紙本



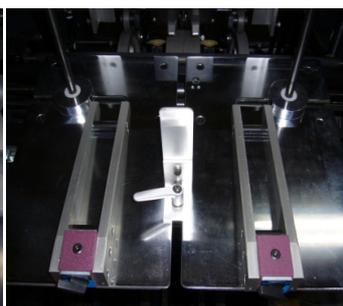
プリントとカードボード  
貼り合わせ



糊ローラーユニットの  
セッティング用ワゴン



フィーダー部薄紙  
2枚止め



厚紙啜え用対策